特許ニュースは

●知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術 予測等の専門情報紙です。

(税込み・配送料実費)

定期購読料 1 カ年61.560円 6 カ月32,400円 本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び 入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

令和2年 (2020年)

No. 15208 1部377円(税込み)

発 行 所

一般財団法人 経済 産業調査会

東京都中央区銀座2-8-9 (木挽館銀座ビル) 郵便番号 104-0061

[電話] 03-3535-3052

[FAX] 03-3535-5347

**近畿支部** 〒540-0012 大阪市中央区谷町1-7-4 (MF天満橋ビル8階) [電話] 06-6941-8971

経済産業調査会ポータルサイト http://www.chosakai.or.jp/

## Ħ 次

☆事業承継における実務・法の検討②

事業承継と戦略的M&A ······(1)

☆特許庁人事異動…………(7)

## 事業承継における実務・法の検討②

# 事業承継と戦略的M&A

吉備国際大学大学院知的財産学研究科 教授 生駒 正文 吉備国際大学・大学院(非常勤講師・学術博士) 慶子 山本

はじめに

AI (人工知能)、IOT、フィンテックなどの第4 次産業革命(5G)の時代となり、事業を取り巻く 環境も大きく変容している。この急激な変化のス ピードについて行けない中小企業は、淘汰される業 界の可能性もある。M&Aの件数は年々増え、増加 の要因は重要な経営戦略であるという認識、時代の 変化に対応する"選択と集中"としての事業の洗い 換え、ファンドの役割の増大、事業承継ブームの高 まりである、と安田育生氏(ピクナル(株)CEO) はいう。さらに、成功するM&Aの秘訣は、シナジー (複数の企業が事業連携することにより相乗効果)を

官公庁、公益法人、国立大学、自治体等の契約実務・監査事務の担当者必携!

「財務省会計制度研究会報告の論点」など新たな動きを加筆。

日本大学総合科学研究所客員教授 有川 元会計検査院第四局長

A5 版上製箱入 本体 13,000+ 税

※お申し込みは…各都道府県官報販売所及び政府刊行物センターへ!



全国官報販売協同組合〒114-0012東京都北区田端新町 1-1-14 TEL 03-6737-1500 FAX 03-6737-1510 https://www.gov-book.or.jp